



# 社長の

## つぶやき



弊社では、最近、朝の時間帯に四〇分ほど本を輪読している。最近読んだのは『仕事の神様がひいきにしたくなる人の法則』井垣利英著、致知出版発行である。この本との出会いは、致知出版社が主催する「徳望塾」の昨年十一月例会の時に、致知出版社の社員教育で話された内容が書かれていると聞き、即購入して一読した。

この本は『経営指導の神様』船井幸雄さん、『経営の神様』松下幸之助さん、『生きる経営の神様』稲盛和夫さんに学び、得たものを中心に講演されている。私も船井さんの「プラス発想」、松下さんの「素直」、稲盛さんの「誰にも負けない努力」を学び実践しているが、このお三方の考えをまとめたいような本で参考になった。

一読した後には、致知の昨年十二月号を読んでいたら井垣さんのインタビュー記事「人は生きていく間に生まれ変わる」が掲載されてお

り、社員全員に『仕事の神様がひいきにしたくなる人の法則』を配り輪読を始めた。

そして、今年一月に東京で開催された新春特別講演会に参加した時に、致知出版社の方に井垣さんを紹介していただき、縁とは思えないものだなとつくづく実感している。

現在、島根県倫理法人会が主催する百日実践トライアルで、再度「二時間学を為す」にチャレンジしている。毎朝四時前後には起きて本を読み学んでいるが、たまたま朝読めず、家族での団欒の後にアルコールが入っていても無理やり時間を稼ぐために本を読み続けている。

北海道函館で年間二百万を超える人が押し寄せるハンバーガーチェーン・ラッキーピエロの創業者の王一郎さんは『言志四録』、『大学』などの東洋哲学を学んでおられると二月号の致知に掲載されており、来月『コメダ珈琲店益田あけぼの店』を開店する私は王社長を見習い、更に学び続け世の中にお役立ちできる人物にならなくてはならないと強く思っている。

このコメダ珈琲店を始めるきっかけとなったのは、一昨年十月に、

北海道で五〇の事業で一六〇億円の多角化経営を実践されているヤマチユナイテッドグループの山本章夫社長の出版記念講演会にご招待を受け多角化経営を学んだので、これを実践しようと思っていた昨年二月、取引先の銀行からご紹介を受け、即「やります」と返事をして今日に至った。

コメダ珈琲店益田あけぼの店は、お客様に心あたたまる、くつろいだ、そして洗練された雰囲気を常にお楽しみいただくために、最高のパーソナル・サービスと施設を提供いたしますので、一度ご来店下さい。



# わが社の ほつとニュース



ビジネスパソコン科始まりました  
弊社の玄関を入っていただくと、左側がゆっくりやさしいパソコン教室。右側が職業訓練の教室となっております。

二月に始まりました「ビジネスパソコン科」に入校された生徒さん。ワード・エクセルを三級〜一級、日商簿記三級、ビジネスマナーなど多くの資格取得を目指して、毎日元気に勉強に励んでいます。

生徒の皆さんお一人お一人の目標が全てクリアできるように、スタッフ一同全力でサポートをしています。また、希望の職種に就職できるように全社挙げて応援していきます！





特集 熱と誠 山崎 鈴枝

人に熱があれば何事でも達成する。行き詰まったと言う人は大きな誤解で行き詰まったものがあると思っ  
ているのは本人自身の問題で、熱と誠がないからであると考えます。人生の中で幾度となく大小様々な問題に立ち向かわなくてはならない時がありま  
すが、その場合、環境など、自分以外に原因があるのではないかと考えて  
しまう人が多いのではないかと  
思います。

行き詰まりは本人自身の問題とある様に、自分で逃げる気持ちを持つのではなく、誠実、情熱、努力、謙虚をもって仕事をすれば行き詰まりの感  
じることも少なくなり、自分の中で作られた苦難と想っていたものが「やりがい」や「充実感」に変わる、それが次のステップに繋がって行ける、自信  
になって行けるのではないかと  
思います。インタビュー記事の中にもありましたが、自分を磨く努力を怠らさず、愛を持って何事も、お客様、生徒さん、全ての仕事に真摯に取り組んで行きたいと思  
います。

愛こそが、私の人生と

経営を導いてきた 二浦 恵美子

経営に成功している人は皆、利己に生きるのではなく、利他の心で生きておられるということを王さんの記事を読んで改めて思わされました。お客様に喜んでもらうために何をすればよいかとか地域の為になるにはどうすれば良いかとか、自分の儲けのことよりも先に、利他を思う気持ちを優先させることで、どんどん口コミで全国に広がっていったと書かれていた  
が、やっぱりここが一番の基本なのかなと思わされました。儲けることばかり考えて大事な部分を見失うと、おかしな方向へ進んでいくのかなと思  
いました。まずはお客様や自分以外の人達が何を求めているのか、何を望んでいるのかということを考えられる人にならないといけないと思  
いました。自分に何ができるかを考え、実行していくことで幸せというものは後から必ずついてくるんだと改めて感じさせられました。

常に自分の周りにアンテナを張り巡らせ、搞得で生きるのはなく、自分が今できる何かをいつも探しながら、毎日過ごしていければ生活も心も豊かになるんだなと思  
いました。

## 誕生日の決意

浜田教室

児玉 敬子

浜田教室に通い始めて丸3年が経とうとして  
います。

生徒から始まり何もわからない私を採用して頂きました。浜田教室の生徒の皆さん、教室長の西田さんに温かく長い目で見て頂いたこと今日の私があるものと感謝して  
おります。私も、良いご縁、よいチャンスだと思  
ったら即行動し、その先は自己努力と超お気楽精神で乗り切ろうと思  
います。

3年経ってもまだまだ至らないところも  
多く、頭が下がる思いです。  
\*\*\*\*\*

日田市教室

小田 綾子



誕生日を迎えるにあたって、ふと「昨年の今頃は何をしていたかな」と考えた時、一年って早いなと感じています。教えることが苦手だった私がインストラクターをさせていた  
だいており、月日が流れるのを早く感じ  
ます。

私がパソコンを始めたのは3年前。叔母に勧められ、機械が苦手な私  
が、「パソコンなんて...」と思っていましたが初めてみると、どんどんパソコンの楽しさや魅力にはまり、最近では、「出来る」と、そしてそれを「お伝えできる」ことがうれ

皆さんへのサポートはもちろん、皆さんが笑顔で来て帰って頂けることが私の使命だと思  
います。

笑顔になれない日も笑顔でいる事。元気が出ない時は人一倍大きな声で挨拶をする。年を重ねたらこんな小さなことも大切なんだと気づきました。  
皆さんとのご縁を大切にし、日々  
精進したいと思  
います。



しくてウキウキしています。社長の「人生はいつも今から!」の言葉を  
目にした時、「ああ、自分は今の  
のかな」と思いました。20代、30代の時、苦手で出来なかったことが  
少しずつですが出来る様になり、「今」の大切さを日々感じ  
ます。新しいことを始めるのに年齢や時期は無いのだと思  
います。今年  
は酉年で私は年女です。「とり」は「とりこむ」とあり  
ますから自分に無いものを「ツッコツ」と取り込みな  
がら、日々成長できる年であ  
ったらと思  
います。微力ながら、吸収できたことを  
少しでも、生徒さん皆様に還元でき  
ればと思  
っています。

# ゆっくりやさしいパソコン教室 ハッピーな出来事

生徒さん同士の出来事

益田教室 清水 壮一

先日、汽車で通ってこられる生徒さんが、私が駅からタクシーに乗って「タイピックのパソコン教室」に行くとお話し「お願いしたら、その運転手さんが、「僕もタイピックのパソコン教室で習っています。おかげで仕事にも活かせています。先生も優しく教えてくれたし、楽しい教室でした」と言われてびっくりしたそうです。「こんな出会いがあると私も教室に通つのがますます楽しみになりました。」とうれしそうに話してください、私もとても嬉しかったです。



教室の玄関用に生徒さん手作りの寄せ植え

読書に世代差は無い。

浜田教室 西田 寿喜

その生徒さんと「本」についての話をするきっかけになったのは又吉の「火花」がきっかけだったと思います。それまでは、直木賞や芥川賞など、しばらく無関心で本を読む事もなかったの

ですが、それ以来本への関心が蘇ったようです。「コンピュータ」「羊と鯛の森」「罪の声」など、お互いに同じ本を読み話題にしています。本好きの生徒さんに触発されたことは嬉しいし、パソコンだけの繋がりだけでなく本での繋がりができたのもとても嬉しい。



次はどんな本を紹介してもいいのかな、とても楽しみです。

新たなスタートに向けて  
宇治教室 中山 貴志

2月26日、この4月に移転をする宇治教室の引っ越し作業を行いました。何も無くなった教室に立っていると、3年8月前、一人不安だった開校当時に見た風景を思い出しました。しかし、月日が経ち、今日の梱包作業では2人のスタッフにも手伝ってもらい、改めて、その心強さにつれしくなりました。

6時間にも及んだ梱包作業も一人では味わえない連帯感で、4月からの再スタートもこの3人で頑張りたいと思います。



元気を頂いたドリンク

廿日市教室 今田 直美



先日ちょっと、寒い日が続き、体調がすぐれない日がありました。病は気から！根性で乗り切っていました。そんな中、毎日教室に来られるMさん、通常通りの受講され帰られ、暫くしてまた教室に戻ってこられたので、私には何か忘れ物かな？と思ったのですが、「これ、飲みんさい」と差し出してくれたのは、栄養ドリンク剤。私が体調を崩していたのを、Mさんは察して下さり、わざわざお店でドリンク剤を購入してもらってきてくれたのです。

このMさんの気遣いと、何気ない変化に気づいたことにびっくりしたのと同時にとても嬉しかったです。私もMさんの細かな変化、気遣いを見習い、生徒さんへの最前の細やかな対応を心がけていきたいと思えます。

心が温まる心遣いに感謝  
萩教室 後藤 清子

その日は今季最強の寒波が到来し、朝から大荒れの天候でした。休憩中にある生徒さんが、「午後から仕事で隣の長門市

まで行かないといけないけど道路が心配」とお話をされました。その後、受講を終え一足先に長門市に帰られた生徒さんから「長門方面に向かう道は大丈夫だから伝えておいて」とわざわざ教室に連絡を下さいました。生徒さんにお伝えしたところ、優しい心遣いに感激されていました。

また、私自身にも嬉しいことが！私も週末山口市に用事があり峠の積雪を心配していましたが、お仕事で山口市に行かれた他の生徒さんから、「峠に雪はないから安心して」とこちらも連絡をいただきました。私の何気ないひと言を覚えておいて下さり、とても嬉しかったです。

寒い日でしたが、生徒さんの優しい心が温まりました。



パソコン教室に行けば、日常の生活ではできない体験をすることができ、これからの人生の楽しみが増えること間違いありません。

ぜひ一度教室に足を運んでみてください。皆様のご入会をお待ちしております。



ゆっくり やさしい  
パソコン教室



Typic

同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします